

物流ウィークリー（2004年4月26日掲載）
16面掲載 列島ワイド
利益「環境」作ります - 好調のシステム構築事業 -

【大阪】物流専門トータルソリューション企業の株式会社日本ロジファクトリー（大阪市中央区）では、「物流に特化した費用対効果の高いシステム構築を行うサービス『ロジシステムデザイン』を事業として再デビューさせた」（青木正一社長）という。同システムには、「物流システムデザイン&構築・導入」と「現場効率化システム&機器選定・導入サービス」がある。

前者は「同じ仕事なのに利益が出ない」「売上より経費が上」「在庫削減ができない」という悩みに、後者は「誤納・破損などのクレームが減らない」「運行安全管理ができない」「トラック・倉庫などの資産を有効に活用したい」などの悩みを反映している。

石橋岳人取締役は「物流業界とシステムベンダーの橋渡しになれば」と説明、青木社長も「去年は6件、今年は15件が目標。すでに5件の対応中」と話す。

具体的には「業務分析」「要件定義（機能設定）」「導入支援」「使用後評価・改良支援」を行い、システム要件の定義から会社の探索・契約までをサポート。エージェントでは営業・宣伝広告支援で、「案件紹介（要望に合う商品『ベンダー』をユーザーへ紹介）」「いち押し商品の有料掲載（NLFが有用と判断した商品をHPにて紹介）」「商品開発アドバイザー（顧問契約により売れるシステムづくりサポート）」がある。

問合せは電話〇六（六二四五）三三六八番。<http://www.nlf.co.jp>。

【岡本 廣之】